

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

会津美里町長 杉山 純一

市町村名 (市町村コード)	会津美里町 (07447)	
地域名 (地域内農業集落名)	螺良岡地区 (螺良岡)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和 6年 6月 20日 (第 2 回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

・当地区の農地は、区画整備事業(50年程度経過)が完了し、水稻を中心に転作として果樹(リンゴ)やソバ等が作付けされている。

・耕作者は地域内の農業者8名(60以上代)で、地域外からの入り作者による耕作面積も多い状況である。

・水利については、溜池が4箇所あるが、集落西側の用水が耕作期間をとおり、不足している状況である。

・水路や農道等の老朽化が進んでおり、施設の修繕等が必要な状況となっており、共同作業よりも補修等を行っているが、特に排水路については、一部が土側溝のため早急な対応が必要である。

・イノシシ等の鳥獣被害が発生しているため、集落南側に電気柵を設置し対応している。

農業者:8人、認定農業者:2人 新規就農者:0人
主な作物:水稻、リンゴ等

(2) 地域における農業の将来の在り方

・今後も水稻を中心に耕作していくが、地域内農業者の高齢化が進んでおり、更なる地域外からの、新規就農者や担い手を受け入れながら、耕作を行っていく。

・今後、地域内の担い手が増えていけば、耕作者による組織化等の検討も行っていきたい。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	53.5 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	53.5 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

・地区内農業振興地域の農用地区域を中心に設定する。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
・町農業委員会と連携し、農地中間管理機構を通じて経営拡大を希望する農業者へ農地の集積・集約化を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方針
・地域の農地の貸し借りは原則として農地中間管理機構を活用することとし、担い手の経営意向を踏まえながら効率的な営農につながる農地の集約化を目指す。
(3)基盤整備事業への取組方針
・基盤整備事業を実施する予定はないが、集落や耕作者の意向を踏まえて土地改良区と連携を図りながら、農道・水路の維持修繕等に取り組む。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
・今後、地域内農業者の高齢化が進んでおり、更なる地域外からの担い手の確保に努める。また、地域内の担い手の組織化も検討する。(担い手が増えていけば)
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
・集落内外の担い手による作業委託を進め、農作業の効率化を図り農業経営を維持できる体制をつくる。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

①鳥獣被害防止のため電気柵の設置を、集落の共同作業により実施していく。